

「彦根市人権施策基本方針」の主な内容

▶ 人権施策の基本理念

市民と行政が一体となり、あらゆる差別をなくし、人権尊重の精神が根つき、一人ひとりの尊厳が守られる、人権文化に満ちたまちの実現

▶ 人権施策の基本方向

(1) 人権意識の高揚を図るための施策

地域社会、家庭、職場、学校などあらゆる場や機会をとらえ、生涯を通じた人権教育・人権啓発を推進します。また、人権教育・人権啓発に取り組む指導者の発掘と養成に取り組むとともに、市民の主体的な人権教育・人権啓発に関する活動を支援します。

(2) 人権擁護に関する施策

人権擁護に関する様々な支援情報を収集し、効果的な情報提供に努めるとともに、人権侵害を受けた人等が、安心し、信頼し、気軽に相談できる体制の確立を目指します。さらに、人権救済・保護の仕組みづくりについて、国の動向も注視しながら、各方面に働きかけます。

▶ 取り組むべき主要課題とその解決に向けて

(1) 同和問題の解決に向けて

- ・教育や就労などの課題については、地域総合センターと連携し、その解決に向けた取組を進めます。
- ・人権教育・啓発の充実により、心理的差別の解消と実践的態度の育成を図ります。
- ・えせ同和行為等の排除に向けた取組を進めます。

(2) 女性の人権が尊重される社会の実現に向けて

- ・政策、方針など意思決定の場への女性の参画を推進します。
- ・固定的な性別役割分業意識の解消に努めます。
- ・女性等に対する暴力防止に向けた取組を進めます。

(3) 子どもの人権が尊重される社会の実現に向けて

- ・子どもの意見や意思が尊重される社会環境づくりを推進します。
- ・いじめ・児童虐待の防止への取組を進めます。
- ・子育てを社会が一体となって支援し、安心して子育てができ、子どもが健やかに育つ環境づくりを推進します。

(4) 生きがいにあふれた高齢社会の実現に向けて

- ・社会参加の促進や就業支援など、高齢者の生きがい対策を充実します。
- ・地域包括支援センターでの相談・支援体制の充実や成年後見制度の普及促進、虐待防止など高齢者の権

利擁護の充実に努めます。

- ・介護保険制度の充実を図るなど、家族等の介護者への支援に努めます。

(5) 障害者が安心して暮らせる共生社会の実現に向けて

- ・心のバリアフリーを目指した啓発活動を推進します。
- ・雇用の場の確保やバリアフリー化の推進など、社会参加の促進に努めます。
- ・相談支援体制の整備・充実や成年後見制度の普及促進など、障害者の権利擁護の充実に努めます。

(6) 外国人の人権を尊重する社会の実現に向けて

- ・多言語による情報提供や通訳体制・相談窓口の充実を図ります。
- ・文化・生活習慣・言葉の違いを認め合い、ともに暮らしていけるまちづくりを進めるための啓発活動を進めます。
- ・国際理解教育および交流活動の充実に努めます。

(7) 様々な人権問題の解決に向けて

- ・予断と偏見の解消に向け、正しい知識の普及・啓発を推進します。
- ・人権擁護委員や関係機関と連携し、相談体制の充実に努めます。
- ・インターネットの利用に伴う人権侵害に対し、関係機関と連携し、適切に対応します。

▶ 推進体制

(1) 庁内の推進体制

効果的で実効性のある人権施策を推進するため、あらゆる行政分野の連携により、総合的な施策を実施します。また、総合的な見地から整合性のある施策を推進するための体制を検討します。

(2) 職員等に対する研修

体系的な人権研修を実施するとともに、日常業務に即した各職場における人権研修を実施します。

(3) 国・県・市民・企業・NPO等との連携

人権施策を効果的に推進するため、各行政機関との緊密な連携・協力を行うとともに、各種団体の活動と一層の連携を深め、協働関係の構築を図ります。